

厚生省関係主要日誌

(昭和37年11月1日から
昭和39年2月29日まで)

年月日	事 項	年月日	事 項
37.11. 1	○ 昭和37年全国社会福祉大会開催	38. 1. 16	○ 第40回国民年金審議会は、厚生大臣に「国民年金法の一部改正について」を答申
7	○ 「輸入禁止中であった台湾バナナについて」食品衛生調査会にはかつた結果、条件付で解除	18	○ 島根県平田市、火災(災害救助法適用)
11	○ 17日まで第10回精神衛生普及運動	21	○ 第64回社会保険審議会開催 厚生年金の抜本的な給付改善を実施するため、社会保険審議会厚生年金部会では具体案の検討に着手
13	○ 結核予防審議会は、厚生大臣に「結核予防法第34条の規定による公費負担の対象とされる疾病の範囲及び医療内容の改正について」答申	23	○ 第43通常国会召集
15	○ 第10回精神衛生全国大会開催	26	○ 第65回社会保険審議会が開かれ、厚生大臣に「健康保険法と船員保険法の一部改正について」を答申
18	○ 第11回全国手をつなぐ親の会開催	2. 1	○ 医師試験審議会審議部会長及び同審議会予備試験部会長は、厚生大臣に「外地からの引揚医師等の医師免許制度」(医師国家試験予備試験委員の行なう診術、又は試験を経て与える医師免許制度)を廃止すべき旨の意見を申し入れた。
19	○ 25日まで愛の血助け合い運動		○ 7日まで成人病予防週間
	○ 優良生活協同組合の厚生大臣表彰式挙行		○ 北陸地方の豪雪災害の特殊性を考え被災者の救助に万全を期するため、生活保護世帯など低所得階層に対する特別災害救助対策を発表
21	○ 30日まで寄生虫予防運動	5	○ 精神衛生審議会は、精神衛生実態調査委員会並びに麻薬部会を設置することを決定
27	○ 第6回全国母子衛生大会開催	7	○ 社会保障制度審議会は、今国会に提出予定されている「老人福祉法案」について審議、付帯意見をつけて国会提出を了承
28	○ 第9回厚生統計功労者の表彰式挙行	3. 1	○ 31日まで全国家族計画普及(月間)運動
12. 1	○ 粉末ジュースなど、粉末清涼飲料水の規格基準を38年6月1日から適用することを告示	3	○ 「耳の日」
	○ 食中毒防止対策として、食肉、鯨肉製品、ゆでタコ製品の保存基準を告示	15	○ 36年医療施設調査、医師歯科医師薬剤師調査の結果を公表
8	○ 第42臨時国会召集	20	○ 「医療金融公庫法の一部改正法」を公布
11	○ 優良さく乳業者に大臣賞を授与	25	○ 「母子福祉資金の貸付等に関する法律の一部改正法」を公布
12	○ 第6回簡易水道普及促進大会開催 水道関係功労者を大臣表彰した。		○ 36年患者調査の結果を公表
18	○ 第17回全国戦没者遺族大会開催		○ 36年国民健康調査の結果を公表
	○ 37年度厚生白書(37年度厚生行政年次報告書)を発表		
38. 1. 5	○ 公衆衛生教育制度研究協議会は、厚生大臣に「公衆衛生教育制度の将来について」を答申		
8	○ 富山県新湊市、高波による災害(災害救助法適用)		
11	○ 政府は38年度予算で、戦争未亡人に対する給付金を1人当たり20万円ときめ「戦没者の妻に対する特別給付金の支給に関する法律」を、政府提案で今国会に提出することを閣議で正式決定		

年月日	事 項	年月日	事 項
38. 3. 31	○ 「戦没者等の妻に対する特別給付金支給法」を公布	38. 5. 29	○ 「サリドマイド奇形児」の実態をつかみその治療を進めるため、専門学者10人に依頼して研究班を発足
	○ 「厚生省設置法及び国立光明寮設置法の一部改正法」を公布	31	○ 第16回全国盲人大会開催
	○ 「国民健康保険法の一部改正法」を公布	6. 6	○ 厚相は、中央医療協の委員(20名)を任命
4. 1	○ 「戦傷病者戦没者遺族等援護法の一部改正」を公布	7	○ 中央社会保険医療協議会は、改組後初めて第1回総会を開催、会長に有沢広巳氏を選任
19	○ 25日まで環境衛生強調週間	19	○ 省令を改正し、7月14日から一般市販品の睡眠薬ハイミナル、プロバリン等4系統、11種、46品目を新たに劇薬に指定することに決定
5. 1	○ 「医療費基本問題研究員の設置に関する省令」を公布	21	○ 「麻薬取締法等の一部改正法案」が成立
	○ 「結核医療基準」の第10次改正告示	28	○ 眼球のあつせんを行なう業者の開業許可基準を各都道府県に通達
	○ 国立療養所東京病院附属リハビリテーション学校開校		○ 厚生大臣は自然公園審議会計画部会に「山陰海岸国定公園の国立公園昇格及びニセコ、積丹、小樽海岸、鳥海山、蔵王、中国山地の4地区の国定公園指定」を諮問
4	○ 初の「児童白書」を発表	7. 3	○ 医学、交通に関する学識経験者等の参加をえて、救急医療対策打合会を開催
	○ 医療需要調査の結果を発表	9	○ 第1回管理栄養士国家試験の実施要綱を決定
5	○ 「子どもの日」		○ 自然公園審議会は、厚生大臣に「山陰海岸国定公園の指定及び公園計画の決定並びに山陰海岸国定公園の指定の解除等について」を答申
	○ 11日まで第12回身体障害者福祉展	10	○ 母子保健促進大会開催
10	○ 厚生省、自治省、東京都は保健所事務の東京都から特別区への移管問題について協議の結果、定期予防接種などの一部業務を特別区に移管するほかは都の所管と決定	11	○ 「老人福祉法」を公布
12	○ 河口湖畔の旅館で発病した英国人 K. R. ウーリアムズは真性コレラと断定と発表	12	○ 「ばい煙の排出の規則等に関する法律の一部改正法」を公布、第1次指定地域として京浜、阪神、北九州市地区を指定排出基準を告示(9月1日から施行)
13	○ 真性コレラ決定とともに、関係県に対し防疫措置をとるよう指示		○ 「薬事法の一部を改正する法律」を公布
15	○ 6月14日まで農業危害防止運動	16	○ 「国民年金法及び児童扶養手当法の一部改正法」を公布
21	○ 厚相は閣議で「全国的に児童遊園をふやし、とくに児童厚生員を増員して子供が安心して遊べる健全な環境をつくりたい」と報告	26	○ 医師国家試験審議会は、厚生大臣に「インターン制度改善について」を答申
	○ 総理は閣議で「サリドマイド禍によるアザラシ奇形児など身体不自由児の出生が多いようであるから十分資料をあつめ対策を検討して閣議に報告するよう」要望	8. 1	○ 「船員保険法の一部改正法」を公布
	○ 22日まで結核予防全国大会開催	3	○ 「戦傷病者特別援護法」を公布
24	○ 厚相は、中医協会長に有沢広巳氏の就任がきまり、他の公益委員磯部喜一、寺尾琢磨、三好重夫の3氏とともに国会に承認を求める手続きをとつた。	9	○ 公衆浴場入浴料金の統制額の指定は知事に一任することに決定
27	○ 総理は首相官邸で第3回人づくり懇談会を開き、「児童づくり」について意見を求めた。		

年月日	事 項
38. 8. 12	○ 厚相は、中央社会保険医療協議会に「現行の社会保険診療報酬に設けられている地域差を、昭和38年9月1日から撤廃することについて」を諮問
15	○ 全国戦没者追悼式挙行政
17	○ 中央社会保険医療協議会は、8月12日に厚相が諮問した原案を、全員一致で適当と認める旨を答申
19	○ 20日まで全国里親大会開催
21	○ 第3回下水道促進全国婦人大会開催
9. 1	○ 7日まで性病予防週間
	○ 30日まで麻薬撲滅減運動
4	○ ジフテリア、百日咳の混合ワクチンが完成し、明春から予防接種に使用決定
10	○ 「下水道促進デー」
12	○ 来年度大阪、名古屋、横浜、仙台、新潟の5か所に地方がんセンターを新設するとともに、都道府県がん診療施設6か所をつくる計画を発表
17	○ 厚相は、薬価基準の引き下げについて10月1日から実施する方針を発表
18	○ 横浜検疫所はコレラ保菌者が発見されたインドネシア貨物船の乗組員を、保安要員を残して長浜措置場に収容
21	○ 韓国釜山のコレラ患者44名(7人死亡)が出て、今後もまん延するものと認め、必要な措置をとると発表
22	○ 釜山のコレラ発生に対処し、西日本各県に警戒体制を指示
24	○ 30日まで結核予防週間
25	○ 36年度社会医療調査の結果を公表
26	○ コレラ対策専門家会議(仮称)開催
28	○ 厚生省は韓国の全羅南道をコレラ汚染地区と認め、同地区からの生鮮食料品の輸入禁止を措置
10. 1	○ 国民健康保険世帯主の療養給付が7割給付となる。
7	○ 厚生大臣は、消費生活協同組合施行15周年を記念し、優良組合を表彰
8	○ 医療審議会委員に内村祐之ら10氏を任命し、厚相より次のとおり諮問 1. 医療法第7条の2第1項の規定による厚生大臣の定めるその他の区域 2. 同規定による病床数の算定に当たつてよるべき区域の選定方法

年月日	事 項
	3. 同規定による地域ごとの必要病床数算定方法
	4. 同規定による病床数の算定に当たつて行なう補正の方法
	○ 慶大医学部の「慶大眼科銀行」と順天堂大学の「アイバンク」の設置を許可
38.10. 9	○ 第7回公衆衛生大会開催
10	○ 目の愛護デー
	○ 厚生大臣を囲む家庭婦人の懇談会を金沢市で開催
14	○ 薬と健康の週間
15	○ 第44臨時国会召集
	○ 国立久里浜病院アルコール中毒患者収容棟開所
19	○ 37年度国民栄養調査の結果を発表
	○ 薬事功労者表彰式挙行政
	○ 母と子のよい歯のコンクール、表彰式挙行政
22	○ 薬価安定問題について閣議報告
23	○ 24日まで第8回家族計画普及全国大会開催
	○ 公衆浴場の水質等に関する基準を通達
26	○ 島根県における輸入脱脂粉乳による学校給食の食中毒発生について、事故防止のため通達
28	○ 30日まで全国社会福祉大会開催
29	○ グラム島で発見された遺骨13体、横田基地で米軍より引渡
30	○ 社会福祉功労者250名表彰
	○ 幼稚園及び保育所の調整について、文部、厚生両省の了解事項発表
11. 1	○ 国民年金普及推進月間
2	○ 厚生省創立25周年記念式典を挙行政
4	○ 朝日裁判、東京高裁判決
8	○ 韓国コレラ防疫体制を解除
10	○ 11日まで第7回全国環境衛生大会
11	○ 17日まで精神衛生普及運動
19	○ 20日まで第7回全国母子衛生大会開催
21	○ 第11回精神衛生全国大会開催
	○ 31日まで全国寄生虫予防運動
25	○ 看護関係者厚生大臣表彰式挙行政
26	○ 精神衛生実態調査の結果を発表
28	○ 第10回厚生統計功労者表彰式挙行政
	○ 食品衛生大会開催
12. 4	○ 第45特別国会召集

年月日	事 項	年月日	事 項
38.12.5	○ 「ばい煙の排出の規制等に関する法律」に基づき、厚生、通産省令で、スモッグ警報を出す場合の基準を決定	39.2.13	○ こんどの流感は「いままで日本になかったB型の一種」と訂正発表した。
14	○ 第113次北朝鮮帰還船新潟出港114名、第1次から累計8万843名		○ 厚生年金、労働保険等の社会保険で、身体障害等級の認定基準を一本化するため「障害等級調整問題研究会」を設け、第一回会合を開催
15	○ 旧軍人公務扶助料など公的年金と福祉年金との併給限度額を39年4月から9万円に引き上げることに決定	25	○ 37年「社会保障水準基礎調査」の結果を発表
20	○ 去る11月9日発生した三井鉱山三池鉱の炭じん爆発により負傷したものの集団一酸化炭素中毒症等に関する実態調査をし、今後の対策樹立に資するため、19日まで医療調査団を派遣	28	○ 国産の小児マヒ生ワクチンは、絶対安全だから予定どおり実施するように、全国の業務課長に指示
24	○ 「厚生年金保険法改正案」の大綱を発表		○ 27日まで日比コレラ技術会談を開催
29	○ 第46通常国会召集	○ 医療制度審議会は厚生大臣に「公的性格を有する医療機関の開設等に関する規制について」を答申	
39.1.7	○ 「生活環境施設整備緊急措置法」を公布		
11	○ 39年度政府予算閣議決定、厚生省の予算額は、3,989億3,413万8,000円となり、前年より676億2,147万1,000円の増		
13	○ 「戦没者の叙位及び叙勲について」閣議決定		
24	○ 38年度の「厚生行政基礎調査」の結果を発表		
27	○ 国立病院、国立療養所に勤務する医師17名を沖縄に派遣		
27	○ 厚相は、手足の不自由な子供をもつ貧しい家庭のため、テレビの聴視料を免除するよう事務当局に検討を指示		
	○ 第114次北朝鮮帰還船が新潟を出港帰還者68名(36世帯)		
2.1	○ タバコと肺ガン問題に関連し、未成年者の喫煙禁止運動を盛り上げるよう各都道府県に通達		
3	○ 7日まで成人病予防週間		
6	○ 12日まで国連アジア極東麻薬協議会開催		
8	○ 九州地方で猛威をふるっている集団カゼについて「台湾B型」という新種のインフルエンザと発表した。		
	○ 国産の小児マヒ生ワクチン完成、全国各県に配布、20日から投与を開始することをきめた。		